

【1】中学部教育の基本的な考え方と教育課程

1. 中学部教育のめざすもの

中学部では、めざす生徒像を「自分なりのめあてを持って、仲間と一緒に意欲的に活動する子」としている。そして、そのキーワードとして次の3つのことばを掲げている。

見つけよう
拓げよう
深めよう

- ・いろいろな活動に没頭し、大好きな自分を見つけよう。
- 将来につながる好きなことを見つけよう。
- ・人との関わりや生活経験を拓げよう。そして心や体を豊かに耕そう。
- ・自分の思いや、一つひとつのもの、一人ひとりの人への思いを深めよう。

私たちは、生徒たちが、現在及び将来にわたり自分自身が主体者としての生活を楽しく豊かに過ごすことを願っている。そして、自分の思いが生かされ、自分から楽しさを求めて、意欲的に生活しようとする心や力を育てることが、将来の豊かな人生につながると考えている。

そこで、「生活を楽しむ子をめざして」の研究テーマに向かい、次の視点から具体的な教育実践を積んできた。

- ①生徒の思いや考えを大切にした活動を設定する。
- ②自分の体を思いきり使い、やり遂げた達成感を大切にする。
- ③人との関わりや、活動の場を少しずつ拓げる。
- ④生徒一人ひとりの実態に応じた活動を大切にする。
- ⑤家庭生活あるいは実社会との関わりを深め、獲得した力を実際の生活に生かすことができる場を見つける。

なお、学習で得た「生活を楽しむ力」を、毎日の家庭生活の中で生かしていくことを願い、保護者との連携を特に大切にしている。そして、個別の指導計画にもとづく具体的な指導内容と、支援のあり方を更に充実させたいと願っている。

2. 教育課程について

「生活単元学習」・・・学級の生徒たちの思いを大切にし共感・達成感につながる授業づくりに努めている。

「やったねタイム」・・・「自分づくりの段階」をもとに学年を解いた縦割りグループを編成している。そしてその中では、「個別の指導計画」にもとづく具体的な課題に応じて学習内容を設定している。

「作業学習」・・・農園・手工芸・陶芸の3コース制をしている。

すべての活動において、実社会との関わりを大切にしながら活動を行うことによってこそ「生活を楽しむ子」が育つと確信している。
(山本正美)

曜日	月	火	水	木	金	土
日常生活の指導						
8:50 朝の活動						
9:05 からだづくり						
9:25						
9:50 学級活動						
やったね やったね やったね やったね やったね やったね やったね						
タイム タイム タイム タイム タイム タイム タイム						
10:30 長休憩						
10:45						
11:30 生活単元学習 音楽 体育 生活単元学習 生活単元学習 音楽 体育 下校						
12:00 食						
12:40 休憩						
13:10 清掃						
13:15 チャレンジ広場						
13:30 リズム 日常生活の指導 作業学習 作業学習 生活單元学習 下校						
13:55						
14:15						
14:30 日常生活の指導 下校						
14:45						
14:55 日常生活の指導 下校						
15:15 日常生活の指導 下校						

※時間によって、「生活単元学習」の時間は「総合的な学習の時間」に当てることがある。